



題字
宮城県知事 山本壮一郎

発行所
仙台市上杉一丁目2番16号

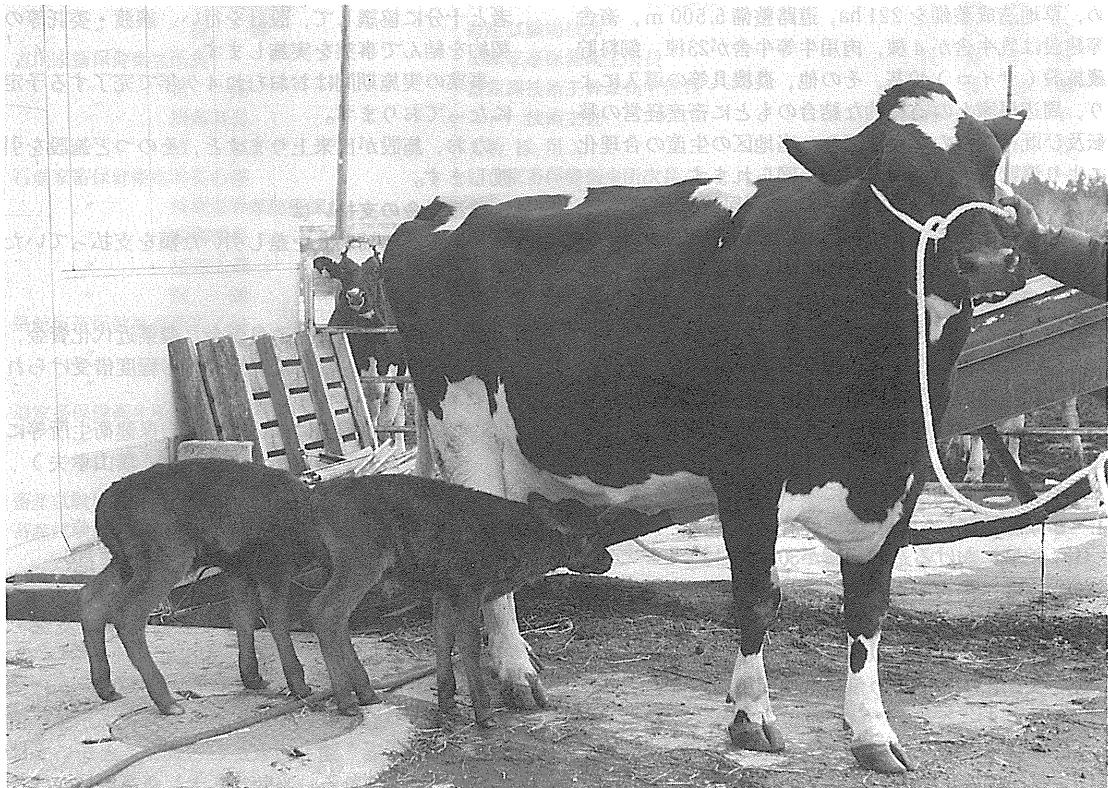
社団 宮城県畜産会

電話 (62-9180)

編集発行人 百井英一

定価 1部60円

印刷所 KK東北プリント



県内初凍結受精卵による双子生産（宮城県畜産試験場）

もくじ

公社営畜産基地建設事業について	2
宮城県のあか牛と肉牛雑感	3
第29回宮城県乳質改善共励会表彰式	4
豚の大腸菌症	5
晚播トウモロコシの栽培期間と収量性	6
隨想	7
畜産物市況の展望	7
畜産物市況	8
人の動き	8

公社営畜産基地建設事業について

宮城県畜産課

昭和60年度より4ヶ年計画で、公社営畜産基地建設事業を色麻町・小野田町・宮崎町が実施しておりますのでお知らせいたします。

当地区の事業の概要ですが自給飼料の増産を図るために、草地造成整備を221ha、道路整備5,500m、畜舎等建設は乳牛舎が4棟、肉用牛等牛舎が23棟、飼料貯蔵施設（サイロ）49基、その他、農機具等の導入により、周辺農家との有機的な結合のもとに畜産経営の移転及び既存経営の拡大を図り、当地区的生産の合理化により濃密な生産団地の建設が図られます。

この事業の参加農家は243戸であり、従来の乳牛833頭、肉用牛1,368頭が、それぞれ規模拡大され、乳牛1,067頭、肉牛1,830頭の飼養規模の計画となっており、今後、加美地区は本事業の推進によって畜産を柱とする複合経営農家群が育成されます。

この事業の補助金は、国庫補助金は50%で、県費の補助は10~20%となっており、草地の造成等は70%，畜舎等農業用施設整備65%，農機具等の導入60%で、高率な補助事業となっております。

なお、事業の採択要件等については次のとおりです。

1. 事業実施等についての要件等

- (1) 地域における造成面積が30ha以上であること。
- (2) 畜種が複合する場合にあっては、豚換算で2,000頭以上。
- (3) 中核農家が15戸以上になること。
- (4) 大家畜1頭当たりの飼料基盤面積が県平均以上になること。

2. 参加資格者の要件等

- (1) 牧場施設の譲渡、借付け及び委託により建設設備を希望する農業者等。
- (2) 上記については新たに行う者も含む。
- (3) 耕種農家等で農業経営上密接な関係を有する農業者（畜産農家だけでなく耕種農家も参加できる）

3. この事業の手続きは

この事業を希望する農家は、市町村に申し込み、市町村は地域内の構想、概況を家畜保健衛生所に申し出て協議します。

4. 計画の樹立

県は原則として1ヶ年間内で調査計画を実施しますが計画の内容については事業参加者の希望・意見等を十分に聞いて樹立いたします。

農業公社は、実施計画に基づき、市町村及び関係者と十分に協議して、設計を行い、譲渡・委託等の契約を結んで事業を実施します。

事業の実施期間はおおむね4ヶ年で完了する予定になっております。

なお、施設が出来上りますと、そのつど施設を引渡します。

5. 譲渡代金の支払いは

事業費から補助金を差し引いた額を支払っていたくことになります。

6. 利用する資金等

総合施設資金、土地改良資金、農業近代化資金、未墾地取得資金等を補助残の80%程度受けられます。

〔この事業の詳細については家畜保健衛生所等にお問い合わせ願います〕（横山孝夫）

宮城県のあか牛と肉牛雑感

日本あか牛登録協会宮城県支部

宮城県のあか牛は、昭和25年代から30年代にかけて肉牛飼養頭数の約半数近くを占めており、あか牛に情熱をこめた“元老”達も何人かおられたことをいまは懐かしく思い出される。当時は、未だ農業機械の普及前とあって、農繁期ともなると水田のあちこちに田起しに励むあか牛の姿が見られたものである。もともとあか牛は性質が温順で、体積があり、やや尻が傾斜しているものが多く（現在は余り見受けられない）力学

飼 料 は みのり

採卵鶏用配合飼料
プロイラー用配合飼料 肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号
TEL石巻 0225 (95) 4171~4

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事
さく井工事 畜舎工事
ポンプ工事 設計・施工
水処理工事

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地
電話 (0222) (93)2461

的にも牽引力が黒牛にまさると云われていた。

しかし40年代以降の高度経済成長期に入り耕耘機が肉用牛にとって変った。一方消費者の好みも上質肉志向が高まり、本県においても、黒牛とあか牛との価格差が大きくなり、現在は黒川郡管内に集中的に飼養されている程度で、最盛期の $\frac{1}{10}$ 程度に激減した。

然しここ数年来、あか牛の肥育頭数は7~8倍に急増し、当然のことながら素牛は県内において供給し切れず県外より多数導入している。それを反映するように子牛価格は黒牛とあか牛の開きがグッと縮まっている。

一方子牛生産農家も漸く生産意欲が高まり、新規導入にも拍車がかかりつつある。

このような生産農家の意欲に呼応し、黒川3月市場より、次のような施策を行いあか牛生産者の励みになればと考えている。

1. 増産功労牛の表彰(登録牛で産歴5産以上生産)
2. 優良生産功労者の表彰(年間最も多く生産上場した生産者で地域あか牛の牛振興に貢献したもの)
3. モデル繁殖農家の設置(新年度より実施)
4. 肉質改善対策(枝肉取引価格改正に照準を合せ生産体系の見直しを行い飼養管理上の改善普及を行う)

又県農業公社大郷牧場においても、近々あか牛飼育に切替える方針だという。あか牛振興的一大拠点として、周辺あか牛生産者は一様に注目し、その成果を期待している。

ところで最近の牛肉需要は、豚肉が安いのにも拘らず、堅調な伸びをめざしている。日大の宮崎教授は、畜産の研究の中で15年後の国民1人当たりの牛肉消費量は、8kg程度となり現在の倍程度となるだろうと予測し、その調達は容易でないとも指摘している。さらに今後の牛肉生産は少量の上質牛肉を除けば、輸入牛肉に対抗出来るだけの低コストになっていなければならないものである。

日米の経済摩擦はますます深刻の度を加え、我が国に対する市場開放の波はヒタヒタと押しよせて来ている。

消費者の立場に立てば“安くて美味しい牛肉”さえ

食べられれば、どこの国の牛肉でもよいという潜在意識のあることも事実であろう。“安くて美味しい牛肉”とは生産者に対して早く成長し飼料の利用性に富み、放牧に適し赤肉が多く肉質もよい低コストの牛肉を生産せよと云うことにもなろうか。

本県は全国第6位の肉牛県である。名牛茂重波の系統は上物率72.5%と全国一を誇り、銘柄牛づくりに大きく貢献をしている。反面経営的には肥育期間が長過ぎるため生産コストも高く、必ずしも良好な帳尻とは云へ得ない現況にある。何んとか茂重波級の牛にあか牛の中間な良さを兼ねそろえた牛は作れないものだろうか。

登録事業の最終目標は、云うまでもなく遺伝的改良により経済的価値を高めて生産者の利益を向上することにある以上、ただ単に仕上った生体や枝肉の美観だけを競い合う各種の共進会や、共励会の意義をどこに見い出せばよいのだろうか。重要なのは生産者個々の利益が如何程になったかと云うことであろう。

今後、わが国の肉牛界はますます厳しさを増すであろうことを考える時、過去を振りかえり、将来をみつめた、健全な肉牛経営を祈念するとともに、生産者の一層の奮起を願うものである。
(松永剛)

牛乳を飲んで食べて健康に!



美と健康は牛乳から

宮城県牛乳普及協会

仙台市錦町一丁目6番5号

T E L 0222 (63) 7688

クスリの総合卸



株式会社 エーシン

(旧 (株)山田仙寿堂)

代表取締役社長 山田修造

本社 仙台市卸町二丁目10番の3
事業本部内 仙台市木町通一丁目5番19号 T E L (大代表) 65-3151
畜産営業所 古川市福浦字道の上137-1 T E L 02292-4-1211
古川店 内 営業課

発育促進・食欲増進・栄養補給に
ハイミルク
ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全薬工業株式会社

栄冠は蔵王酪農に

—第29回宮城県乳質改善共励会表彰式—

宮城県生乳販売農業協同組合連合会

3月19日、第29回宮城県乳質改善共励会表彰式が、仙台市、県労働福祉会館において酪農家など約300名が出席し盛大に開かれました。

本年のトップは数年間にわたり積極的な乳質改善活動の成果が他の追随を許さず今回の栄冠をかちとられました。以下に晴れの受賞の栄を担われた方々のご精進に対し深く敬意を表し、紹介を申し上げます。

乳質改善共励会受賞者

宮城県乳質改善共励会長賞
優勝杯 蔵王酪農農業協同組合
優勝旗 宮城県経済農業協同組合連合会 色麻C路線

宮城県知事賞

第一部
最優秀賞 蔵王酪農農業協同組合
第二部
最優秀賞 宮城県経済農業協同組合連合会色麻C路線
宮城県乳質改善共励会長賞
第一部
最優秀賞 蔵王酪農農業協同組合
優秀賞 仙台酪農農業協同組合
優秀賞 宮城県酪農農業協同組合連合会
優良賞 山田酪農八日会
優良賞 登米郡酪農振興農業協同組合
優良賞 遠田郡酪農農業協同組合

第二部
最優秀賞 宮城県経済農業協同組合連合会 色麻C路線
優秀賞 藏王酪農農業協同組合 角田1路線
優秀賞 仙台酪農農業協同組合 東路線
優良賞 藏王酪農農業協同組合 館矢間路線
優良賞 宮城県経済農業協同組合連合会 大崎1路線
優良賞 藏王酪農農業協同組合 足立路線
優良賞 宮城県経済農業協同組合連合会 古川A路線
優良賞 宮城県経済農業協同組合連合会 中新田B路線
優良賞 藏王酪農農業協同組合 円田路線

優良賞	宮城県酪農農業協同組合連合会	志田路線
優良賞	山田酪農八日会	蔵王1路線
優良賞	蔵王酪農農業協同組合	七日原路線
優良賞	宮城県酪農農業協同組合連合会	小野田路線
優良賞	本吉郡酪農農業協同組合	米川路線
優良賞	宮城県経済農業協同組合連合会	古川B路線
優良賞	宮城県経済農業協同組合連合会	根白石路線
優良賞	蔵王酪農農業協同組合	大原路線
優良賞	宮城県酪農農業協同組合	川北路線

第三部功績賞

蔵王酪農農業協同組合	足立支部	真壁仁治
蔵王酪農農業協同組合	小田支部	斎藤勇一
蔵王酪農農業協同組合	小妻坂支部	蓬田幹男
宮城県酪農農業協同組合	矢本酪農組合	菅原健
宮城県酪農農業協同組合	玉浦酪農組合	佐藤昭二
宮城県酪農農業協同組合	小野田酪農組合	一条光
宮城県酪農農業協同組合	東大崎酪農組合	高橋恭司
仙台酪農農業協同組合	利府地区	高橋秋治
宮城県経済農業協同組合連合会	宮城町農協	條亘克
宮城県経済農業協同組合連合会	泉市中央農協	品川運作
宮城県経済農業協同組合連合会	西小野田農協	常陸博
宮城県酪農農業協同組合連合会	上原酪農組合	木村昭一
宮城県酪農農業協同組合連合会	大衡酪農組合	上遠野信直
宮城県酪農農業協同組合連合会	瀬峰酪農組合	佐々木光留
遠田郡酪農農業協同組合	黄金支部	佐々木常夫
栗原郡酪農農業協同組合	太沢支部	佐藤郁夫
登米郡酪農振興農業協同組合	石森支部	小野寺幸治
本吉郡酪農農業協同組合	米川支部	湯井武志
本吉郡酪農農業協同組合	本吉地区	小野寺清松
山田酪農八日会	藏王地区	佐藤信一

共励会特別賞

衛生的乳質の部

第一部

遠田郡酪農農業協同組合

第二部

蔵王酪農農業協同組合

蔵王酪農農業協同組合

宮城県経済農業協同組合連合会

宮城県経済農業協同組合連合会

角田1路線

七日原路線

色麻B路線

色麻C路線

成分的乳質の部

第一部

動物用薬品器具のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ② 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市上杉三丁目3-8

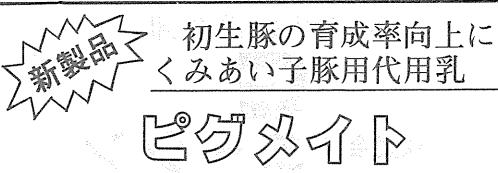
0222 (25) 7338~9

山形営業所 山形市小石川四丁目9~24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

02293 (4) 2018~9



農協・宮城県経済連・全農

<畜試便り> 晩播トウモロコシの栽培期間と収量性

1. はじめに

飼料用トウモロコシについて、一年二作体系を前提とした晩播を行い、栽培期間や収量性について品種検討を行ったので報告する。

2. 試験方法

トウモロコシは、早生 P3965 A、中生 NS 68・XL 67・P3358、晩生 P3160 の5品種を用い、播種期は対照区5/10(月/日；以下同じ)と晩播区6/10, 7/10播種の3段階に設定した。栽培面積は1区15m²・3反復とし、栽植密度および施肥量は表1に示したとおりであり、収穫は黄熟期にそれぞれ行った。

表1. 栽植密度および施肥量 (kg/a)

品種名	栽培密度	施肥成分			苦土 石灰	培養	堆肥
		N	P ₂ O ₅	K ₂ O			
		基	基	基			
P3965A	853本/a						
NS68							
XL67	773本/a	1.7	1.7	1.7	6	14	500
P3358							
P3160	693本/a						

3. 試験の概要

播種期による収量変化について表2に示した。6/10播種は鳥害のため6/21に再播種を行った。対照区(5/10播種)では早生の収量は低く、晩生になるにつれて高い収量を示した。播種を遅らすと、各品種とも収量は減少し、その傾向は晩生ほど顕著であった。

表2. 播種期による収量変化

品種名	播種期			収量	
	5/10	6/21	7/10	生葉重	乾物重(kg)
P3965A	○			8/30	365.3 (39)
		○		9/17	332.0 (33)
			○	10/8	227.8 (39)
				○	90.9 (39)
				○	431.9 (41)
				○	394.4 (34)
NS68	○			10/16	275.0 (36)
		○		10/28	96.8 (36)
			○	10/4	441.0 (44)
				○	116.7 (37)
XL67	○			10/15	155.9 (37)
		○		11/6	354.2 (36)
			○	10/4	125.9 (45)
				○	471.5 (45)
P3358	○			10/21	468.1 (25)
		○		11/9	436.1 (20)
			○	10/8	552.1 (43)
				○	239.5 (37)
P3160	○			10/21	422.9 (37)
		○		11/9	427.8 (20)
					125.6 (20)

* kg/a

このため、中性のXL67よりも熟期の長い品種(P3358, P3160)では、栽培期間がXL67よりも長くなても収量はXL67と変わらず、遅播きには適さないことが認められた。

次に、栽培期間と栽培日数について図1に示した。

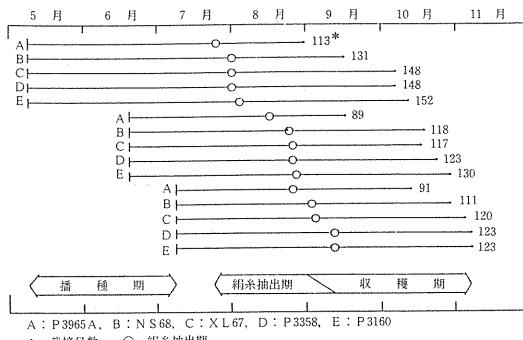


図1. トウモロコシの栽培期間と栽培日数

播種を遅らすと、晩播区の栽培日数が短くなる傾向が認められ、収穫期は8/30(5/10播種P3965A)から11/9(7/10播種P3358・P3160)までの期間となつた。一年二作体系におけるトウモロコシの栽培期間を6月上旬播種・9月下旬収穫とすると、5品種中早生のP3965Aが栽培可能となった。また、単作の場合には、収量の高かった中生のXZ67が適することが認められた。

4.まとめ

一年二作体系でのトウモロコシの栽培期間は、冬作物の栽培のため制約があり、今回の結果から栽培可能な品種は早生のP3965Aであった。しかし、早生は一般に低収量であるため、今後早生の中で収量の高い品種を再検討する必要があると思われる。また、単作におけるトウモロコシの播種が遅れた場合には、収量性から早生や晩生よりも中生を栽培することが有利であり、この結果からは5品種中XL67が適すると思われた。

トウモロコシは、遅播きによる収量の減少がソルガムよりも多いと一般に言われているが、現状ではトウ

牧場用柵には
強くて美しくスマートな
東伸製鋼牧柵を!

製造元 東伸製鋼株仙台営業所
仙台市一番町二丁目7-5 TEL 027053
販売元 塚本商事機械株東北出張所
仙台市花京院二丁目1 TEL 027771
代理店 本山振興株式会社
仙台市昭和町6番10号 TEL 0246221

より豊かな明日の農業のために

STAR

頼もしい働き者
牧草梱包機わら梱包に!!

Mr1000 Mr2000DX
Mr3000DX, Mr4000DX

スター農機株式会社仙台営業所

983 仙台市福田町2丁目4-20佐正ビル内
0222-58-7301



ヘーベーラTHB2020

モロコシを遅播きすることが多くなっている。このようなときに、本報告が参考になれば幸いである。

(研究第三部草地飼料科 小林 仁)

随想 牧場管理に想う

彼岸が過ぎ春一番の嵐が去ると、ここ岩出山牧場にも春が訪れ、褐色の草地は忽ち緑に衣更え、牛の放牧を迎える。県営牧場の運営管理を農業公社がお引き受けして間もなく4年目に入るが、私達はこの3年間関係者の暖かいご指導とご協力を戴きながら公共牧場の使命を胸に秘め仕事をすすめてきた。

公社管理になっての牧場業務を回顧してみると、和牛の産肉能力検定、和牛の生産育成配布、和牛の肥育そして粗飼料生産の業務は満足できる成果とは言えないが牧場の年次計画に沿う実績が得られたと思っている。しかし、乳用めす子牛の預託育成については、昨年の預託放牧牛105頭の中から24頭の未経産牛乳房炎が発症し、その率は22.8%にのぼった。例年3~4頭の発症はあったが昨年の如き多発は開場以来の出来事であり、8月下旬から9月上旬にかけて続発した本病に対し一種の怖さと困惑は隠しきれなかった。私達は総力をあげて本病の発症防止と治療に取り組み、どうにか退牧に漕ぎつけたものの当事者としての悩みは今なお焦げついて離れない。

本病はいったん発症すると完治は極めて困難で、たとえ臨床的に治癒したとみても分娩前後に再発や無乳症になる率が高く、乳牛にとっては致命的な打撃になるので効果的な予防対策が重要になってくる。

今年も4月早々に預託牛125頭の入場が予定されている。私達は昨年の発症例を参考に本症の誘因と目される項目をチェックし、発症機序や感染経路を検討したうえで放牧管理の見直しを基本とした6項目の予防対策を樹て実行することにした。この対策が果して本症発生の防過にどこまで有効に作用するかは計り知れないが私達としては昨年の二の舞を踏まないよう場員あげて対処する決意である。

(大山勝雄)

畜産の健康と未来に貢献する

獣医用薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本 社 岩手県花巻市鉢町66番地
TEL 0198-264151代

古川営業所 宮城県古川市稻葉字大江向179-1
TEL 02292(3)8888代

花巻営業所 水沢営業所 青森営業所
盛岡営業所 大館営業所 八戸営業所
大船渡営業所 横手営業所 山形営業所
酒田営業所 福島営業所

畜産物市況の展望

牛肉 4月の出回りは、和牛全体で43,200頭(前年同月比93%)一方乳牛は、78,400頭(同104%)程度と予想され、成牛全体では121,600頭(同99.8%)とほぼ前年並みの出回りとなるだろう。

消費は、入学・転勤シーズンに入って家計支出が圧迫され、テーブルミートの伸びは期待されにくいが、牛肉相場が比較的安定していることから、小売り価格引下げに連なり、消費回復の兆しが見られるだろう。

以上により、和牛去勢上物2,150円、中物1,780円、乳牛去勢中物1,330円中心の動きか。

肉豚 2月1日現在全国飼養動向による子取り用めす豚は120万頭(同98%)と減少しており、徐々に肉豚の出荷増基調は修正されるだろう。

一方、需要は肉牛同様テーブルミートの伸びは限られるだろうが、加工向けは着実に伸びており、外食、業務用とも今後の需要拡大に期待したい。

以上の需給動向により、相場は月間平均価格「上」560円中心の動きか。

食鳥 農水省発表による全国出荷羽数は、約6,216万羽(前年同月比99%)で、潤沢な供給が予想される。

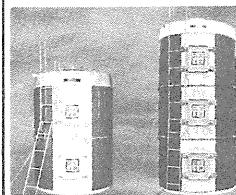
需要は、行楽シーズンに入ることから業務用に期待されるものの、反面家庭での大きな伸びは期待できないことから、市況はと体大型235円、正肉495円中心の動きか。

鶏卵 気温の上昇に伴ない産卵率の回復がなされること、又60年7~12月飼付け羽数が55,407千羽(前年同月比104%)となっており、生産量は潤沢な供給となる。

一方需要は、4月の学校給食の再開を除いてさしたる消費増は望めず、問屋筋の買い方も潤沢な出回から当用買いとなろう。以上のことから、月間平均Mサイズで285円中心の動きが予測される。

飼料 米国農務省の各種穀物の需給予想によると、米国産とうもろこしについては輸出見込みを15.25億バッジル(前年対比83%)とし、期末在庫も35億バッジル

※ 肉用牛の飼養には非サイレージを
※ 信頼性の高いステンレス気密サイロ



オリオン ミニスター

O S M-10 10m³
O S M-15 15m³

オリオン機械株式会社

仙台営業所 仙台市六丁目 T E L 94-0691代
仙北出張所 築館町字久伝 T E L 2-9242
仙南出張所 大河原町幸町 T E L 3-3355

シェルと上向き改定された。一方マイロは、テキサス早場マイロの作付はほぼ完了し、成育も順調に進み、その他アルゼンチンが作付面積の減少、反収のダウン等生産量が大幅に減少し、輸出量は前年対比 67.6%と大幅に減少している。

国内大豆粕は、需要停滞から在庫増が見込まれ、相場は円高影響から弱く、配合向け価格の軟化が伝えられているが商談は少ない。また単味飼料向けも、3月市況を反映したが、4月も更に弱含みと見込まれる。

魚粉は、国内産の在庫もかなり少なくなってきたが、輸入玉の入荷と円高、ドル安の影響から、4月の市況は弱含みで推移しよう。

(宮城県經濟連 食肉養鶏課 横山)
飼料課 公平)

畜産物市況 (単位:円)

種目	規格 単位	単価	前月平均 価格差	摘要
生体	和牛メス	1頭	669,629 △ 64,394	経済連 黒川市場 } 2月 620,862 △ 21,979 畜連 小牛田市場 } 平均
	和牛ヌキ	"	814,420 △ 26,319	経済連 黒川市場 } 2月 767,159 △ 5,740 畜連 小牛田市場 } 平均
	乳牛ヌキ	"	562,354 △ 3,348	経済連 黒川市場 } 2月 557,288 △ 23,622 畜連 小牛田市場 } 平均
	和牛子牛	"	331,606 1,990	指定市場規格牛 2月平均
	ベビー豚	"	20,002 2,275	経済連 黒川市場 } 2月 21,791 3,225 畜連 小牛田市場 } 平均
	レギュラー 豚	"	24,866 2,326	経済連 黒川市場 } 2月 26,174 2,354 畜連 小牛田市場 } 平均
枝肉	和牛メス	上	2,210 85	仙台市場 2月平均
	和牛ヌキ	"	2,281 29	
	"	中	1,842 8	
	乳牛メス	"	1,358 △ 34	註: 前月平均価格差の△ は安値を示す。
	乳牛ヌキ	"	1,336 △ 24	
	豚肉	上	559 42	
		中	526 64	

人の動き

宮城県

退職(3月31日付)

"(")

"(")

農政部技術参事兼畜産試験場長

畜産試験場研究第二部長兼農業実践大学校

研究第三部主任研究員兼草地飼料科長

渋谷

進

赤井沢

一

佐々木

義

佐々木

義

佐々木

男

4月1日付

新	旧	氏名
畜産課長補佐	古川農林事務所次長	西條 守
畜産課技術補佐	古川家畜保健衛生所次長	早坂 洋嗣
" " (畜産經營担当)	農政課技術主幹兼企画員	大立目 謙侃
" 技術主幹兼衛生係長	仙台家畜保健衛生所技術主幹兼病性鑑定課長	谷津邦郎
" " 畜産經營係長	畜産課技術主幹兼肉畜係長	莊司 尚
" " 畜產流通係長	古川家畜保健衛生所指導課長	鹿野田 功
" 草地環境整備係長	畜産課草地飼料係長	横山 孝夫
肥飼料検査所技術主任兼畜産課	仙台農業改良普及所技術主査	千葉準三夫
畜産課技術主査	大河原家畜保健衛生所技術主査	佐々木秀一
" "	大河原土地改良事務所技術主査	三浦忠彦
" "	仙台家畜保健衛生所技師	後藤千彦
" "	畜産課技師	小野寺千一
" 主査	母子福祉課主査	丹野友一
" "	畜産課主事	根本信一
" 技師	畜産試験場技師	鹿野志篤
" "	古川家畜保健衛生所技師	大沼大



飼い上手 育て上手は……
みのたに……で

動物薬品・獣医器具総代理店

株式会社 美濃谷

本山形店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL 0933-3121

仙台店 仙台市山田字羽黒堂5番216 TEL 022-4306

鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57~1 TEL 0240-0963

いわき店 いわき市常磐湯本栄田3 TEL 0246-440300

ビフィズス菌は
活きたまま腸までとどきます。

・ビヒダス®

フレーバー
ヨーグルト 500ml

宮酪乳業株式会社
(02238) 4-5181

新	旧	氏名
大河原家畜保健衛生所長	石巻家畜保健衛生所長	菅野 隆一
" 指導課長	農政課技術主査	秀島 理明
" 技師	仙南食肉衛生検査所技師	高橋 健彦
" "	迫家畜保健衛生所技師	佐々木 宏
" "	(新採用)	及川 秋信
仙台家畜保健衛生所次長	畜産課技術主幹兼畜産環境整備係長	高橋 大
" 技術主幹兼防疫課長	仙台家畜保健衛生所防疫課長	斎藤 義
" 指導課長	築館 " 指導課長	大田 忠
" 病性鑑定課長	石巻 " 防疫課長	斎藤 幸
" 技師	畜産試験場技師	岸田 文
古川家畜保健衛生所長	築館家畜保健衛生所長	我妻 裕
" 次長	畜産課技術主幹兼衛生係長	佐佐木 敬
" 指導課長	" 技術主査	齊曾根 征
" 技師	(新採用)	佐佐木 喜善
石巻家畜保健衛生所長心得	仙台家畜保健衛生所次長	佐佐木 昭
" 技術主幹兼防疫課長	畜産試験場研究第一部牛乳科長	佐佐木 武
" 指導課長	仙台農業改良普及所地域指導課長	佐佐木 昇祐
" 技師	石巻家畜保健衛生所技師	佐佐木 祐祐
築館家畜保健衛生所長心得	(新採用)	佐佐木 敬征
" 指導課長	畜産試験場補佐	佐佐木 征善
" 技師	畜産試験場研究第一部經營研究科長	佐佐木 善昭
迫家畜保健衛生所次長	仙北食肉衛生検査所技師	佐佐木 友昭
" 技師	大河原家畜保健衛生所技術主幹兼指導課長	佐佐木 貞貞
" "	仙北食肉衛生検査所技師	佐佐木 直仁
畜産試験場長	(新採用)	佐佐木 則則
畜産試験場次長兼総務課長	古川家畜保健衛生所長	佐佐木 光
" 酪農牛部長兼農業実践大学校	畜産試験場総務課長	佐久高橋
" 種豚家きん部長兼農業実践大学校	" 研究第一部長兼農業実践大学校	佐川藤島
" 草地飼料部長心得兼農業実践大学校	" 研究第三部長心得兼農業実践大学校	川辺島
" 種豚家きん部主任研究員兼養豚家きん科長	農業実践大学校畜産学部長	川石好
" 草地飼料部草地飼料科長	畜産試験場研究第二部主任研究員兼養豚科長	渡阿部重
" 種豚家きん部主任研究員	石巻家畜保健衛生所技術主査	茄子城和
" 草地飼料部環境資源科長	畜産試験場研究第二部主任研究員兼養鶏科長	川佐勇
" 酪農牛部牛乳科長	" 研究第三部畜産公害科長	佐佐木島
" " 受精卵研究科長	畜産課技術主査	佐石勇
" 研究員	" "	佐峯和
" 主事	迫家畜保健衛生所技術主査	千伊
" 技師(農場業務)	古川福祉事務所主事	大高
" "	古川農業試験場技師	佐伊
農業実践大学校畜産学部長	(新採用)	佐千伊
耕地課技術副参事(構造改善事業担当)	(新採用)	佐伊高
築館農林事務所長	仙台家畜保健衛生所技術主幹兼指導課長	佐佐木廣
仙台農業改良普及所次長(地域振興担当)	畜産課技術副参事	佐佐木康
" 技術主幹兼教育生活課長	畜産課長補佐	佐佐木和
迫土地改良事務所農地整備第二課長補佐	畜産課技術主幹兼酪農係長	佐佐木直
農政課技術主査	肥飼料検査所技術主幹兼技術主任兼畜産課	佐伊敏
港湾課主査	畜産課技術主査	佐佐木道
大河原農林事務所長	" "	石氏清
角田農業改良普及所技師	" 主査	山口
仙南食肉衛生検査所	大河原家畜保健衛生所長	中瀧
大和農業改良普及所技術普及課長	" 技師	中鉢
	" "	中渡
	石巻家畜保健衛生所指導課長	早坂

新	旧	氏名
宮黒保健所技師	築館家畜保健衛生所技師	野地和高
亘理農業改良普及所技術主幹兼地域指導課長	畜産試験場研究第三部主任研究員兼畜産化学科長	門馬正
仙台南県税事務所主事	" 主事	浅野恒志
古川農業試験場技師(農場業務)	" 技師	加藤利信

宮城県経済農業協同組合連合会

3月5日付

新	旧	氏名
副理事長兼畜産部長事務取扱	畜産部長	及川賢司
畜産部次長	食肉養鶏課長	舟山賢吉
食肉養鶏課長	仙台中央食肉卸売市場側出向	横山明国
仙台中央食肉卸売市場側出向	仙北食肉販売所長	中鉢昌典
仙北食肉販売所長	古川支所	伊藤良次
酪農畜産課兼黒川家畜市場	食品店舗課兼仙台食肉事務所	佐藤安昌
古川支所	酪農畜産課兼黒川家畜市場	大友彦男
酪農畜産課兼黒川家畜市場	酪農畜産課	小室行彦
仙台食肉事務所	食肉養鶏課	布田一明
飼料課	米穀課	辻章之
生産資材課	飼料課	大木晃
食品店舗課兼仙台食肉事務所	食品店舗課兼仙北食肉販売所	橋田輝三
食品店舗課兼仙北食肉販売所	飼料課兼黒川家畜市場	木皿圭樹
酪農畜産課兼黒川家畜市場	新採用(4月1日付)	橋熊正義
食肉養鶏課	" (")	森浩義
飼料課	" (")	小野浩芳

宮城県畜産農業協同組合連合会

退職(3月31日付) 登米支所

渡辺親喜

4月1日付

新	旧	氏名
事業部指導課	柴田支所	那須正晃
" 業務課	事業部指導課	三浦恵美
柴田支所	" "	太宰仁
石巻 "	" "	伊藤徳
事業部指導課	" 業務課	上野英
" "	石巻支所	菅原隆
登米支所	事業部指導課	千葉茂美
事業部指導課(嘱託技師)	畜産試験場研究第二部長兼農業実践大学校	赤井沢義一

宮城県農業共済組合連合会

4月1日付

新	旧	氏名
副理事長	家畜部長	高橋芳
家畜部長	白石家畜診療所長	菊地忠雄
家畜部診療課技術副主幹	" 技術副主幹	遊佐公八
白石家畜診療所長	石巻家畜診療所長	高野貞男
石巻 "	中新田家畜診療所技術副主幹兼次長	新田利明
名取 "	白石 " "	谷津実

宮城県家畜畜産物衛生指導協会

退職(3月31日付) 常務理事

庄司近志

4月1日付

新	旧	氏名
事務局長	古川農林事務所長	相原豊左エ門